

真の組織運営強化グループ基本方針

担当専務理事 山口 晋平

目まぐるしく変化する時代で、我々都城青年会議所も法人改革制度の移行に伴い、公益社団法人として4年目を迎えることになりました。この公益社団法人格を取得し活動していることを、より責任のある団体として地域の皆様へ発信していかなければならないと考えます。この取得した公益社団法人としてのコンプライアンスをしっかりと遵守できる強い組織運営が重要です。

一人ひとりがプライドを持ち価値ある組織、頼りにされる組織の構築を進めていく為には、LOMに定められた組織としてのルールや会計ルールを徹底し、しっかりと活用していく運営力が必要です。そのためには組織運営の要として、事務局が対外、対内に対する連絡窓口としての機能性の向上、情報やデータ管理の共有化、会員相互の意思疎通を図った円滑で効率的な諸会議の設営、運営を行います。また総務広報委員会では、定款・諸規程の運用・把握をし、公益性を意識したコンプライアンスのチェックを徹底し、事業後の達成度や評価など多岐に渡り検証します。また、超高速で進化していくIT化社会の中で、正確かつリアルタイムに情報を発信し共有できるよう、各種メディアや時代に応じたツールを有効に活用し、市民の皆様へ届けていき、都城青年会議所とはどのような団体なのか、そしてどのような事業を行っているのか、今後どのような都城を考えているのか、青年だからこそ出来る気概と情熱に対し、理解や協力を得られるよう取り組んでまいります。

明るい豊かな社会を築くため、自己の成長と地域の発展に向けた事業に日々真剣に取り組み、会員一人ひとりが強い目的意識を持つことで、頼りにされる団体、地域のリーダーとして社会に必要不可欠な存在になることを確信致します。